

資料提供			
月日（曜日）	担当課	電話番号	担当者
12月18日（金）	危機管理政策課	088-621-2713	勝間・土井

危機管理会議の開催結果について

以下のとおり、危機管理会議を開催いたしましたので、お知らせいたします。

- 1 日 時：令和2年12月18日（金）18:00～18:10
- 2 場 所：万代庁舎3階 特別会議室
- 3 出席者：知事，政策監，危機管理環境部長，各部局主管課課長など 計22名
- 4 協議概要：本県における「高病原性鳥インフルエンザ」の疑い事例の発生について

■農林水産部から説明

- ・本日，高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例が阿波市の採卵鶏農場で確認された。
- ・現時点では，簡易検査でA型インフルエンザ陽性を確認された段階であり，高病原性鳥インフルエンザが確定したわけではない。
現在PCR検査を実施中。
- ・農場の概要，阿波市の採卵鶏（約1万羽）
- ・当面の対応，
 - ①遺伝子検査（PCR検査）の実施
 - ②当該農場への関係機関以外の立入り制限
 - ③周辺農場への立入り自粛
 - ④発生に備えた防疫措置の準備

■危機管理政策課から説明

- ・PCR検査で陽性が確認された場合には，今後，家畜防疫措置，殺処分等を行うことになるが，それらについては，各部局からの職員の動員となる。
既に対応する24時間，万一に備え対応を行う現地班として
第1陣85名 第2陣82名 第3陣82名 合計249名の動員を準備中。

■知事から，次のとおり各部局に指示。

- ・本日，本県阿波市において複数の死亡鶏が確認され，簡易検査を実施したところ，高病原性鳥インフルエンザの陽性の疑いありとの報告があった。
- ・本県では，初の事例であり，鳥インフルエンザを封じ込めるため，何より初動対応が重要である。
- ・現在，PCR検査を実施中だが，疑似患畜であることを想定して，今のうちから「飼育鶏の殺処分」をはじめとする「発生農場の防疫措置」や「制限区域における消毒ポイントの設置」などの準備に取り掛かること。
- ・対応に当たっては，国及び市町村としっかりと連携し，対処すること。
- ・なお，明後日，予定をしておりました国民保護共同訓練については，鳥インフルエンザ疑い事例の発生に伴い，国とも協議の結果，開催を見合わせる。
今後の開催については，国と協議を行っていく。